

#### ・上級キャリアコースに入った経緯

私は高校時代、部活動のサッカーに熱中していたこともあり、勉強が疎かになっていました。受験勉強もしているつもりだったのですが、いざ大学受験に挑んだ結果、第一志望には合格できず、結果として大阪産業大学に入学することになりました。当時の私は、就職先は大学の偏差値で決まると思い込んでいたので、正直、人生お先真っ暗だと絶望していました。また、大学は遊ぶところというイメージが強かったのも偽らざる事実です。そんな時、「4年間を勉強に打ち込めば、関関同立レベルあるいはそれ以上の就職先を掴むチャンスがある」と黒のスーツに赤のネクタイで熱弁を振るう、上級キャリアコース担当教員の言葉に思わず反応しました。はじめは真に受けず、疑心暗鬼で話を聞いていましたが、裏付けとなるデータを元に説明がなされており、絶対にこのコースに入るべきだと確信しました。

#### ・なぜワンランク上の就職・進路が実現できるのか

上級キャリアコースでは、まずハイレベルなミクロ経済学、マクロ経済学を学習します。その後、ERE(経済学検定)で好成績を収めることを目標に、コースのメンバー・先生方が一丸となって邁進します。私の場合、最終的に個人成績 A 判定(約 1300 人中 153 位)、団体成績全国第 3 位を実現できました。そして、この成果を携えて就活にトライし、良好な結果を残すことができたのです。以上の私の経験から理解できるように、今ならまだ人生の巻き返しができます。経済学の勉強は、通常大学に入ってから始めるわけですから、これまでの勉強面での遅れが完全にチャラになるとはいいいませんが、スタートラインが一度リセットされるからです。つまり、仮に高校までの学業成績が良好ではなくても、大学での努力・成果がそれを大きく上回るほどのものであるならば、社会はそれを評価してくれるということです。

#### ・高校生や新入生の皆さんへ

上級キャリアコースに入りさえすれば、良い就職・進路が実現できると勘違いしないでください。『全ては自分次第』です。上級キャリアコースの先生方やメンバーは、やる気・熱意・行動力に満ち溢れた素晴らしい仲間といえます。ですが、あなた自身に、夢を実現するまで主体的に 4 年間努力し続けるという強い意志がないのであれば、同コースに参加しないことを強くお勧めします。希望どころか、苦痛に満ち溢れた 4 年間となるからです。あるいは、卒業も難しくなるかもしれません。また、やる気のない者の存在は、他のメンバーにとっても迷惑です。厳しいこととお話ししましたが、それでも上級キャリアコースに入りたいという人は、他の先輩たちの体験談もすべてしっかりとチェックしてみてください。人生がかかった大切な選択です。決しておろそかにしないでください。